



# Veritas Alta™ データの コンプライアンスと ガバナンス

**強力で包括的な SAAS ポートフォリオで環境全体のリスクを管理**



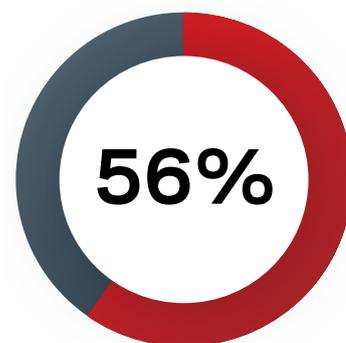
## 概要

データガバナンスは優先事項であり、後付けで行うものではありません。しかし、データガバナンスプログラムを導入している企業は、わずか 62% にすぎません。<sup>1</sup>

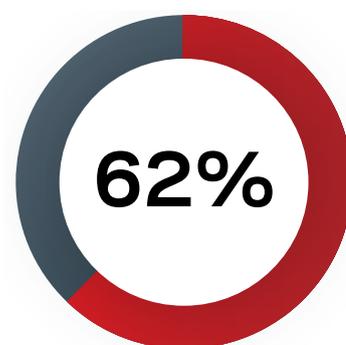
外的な脅威の増大や業務環境が変化する中、データガバナンスの複雑さと重要性が大きくなっています。CISO や IT、ネットワーク、ガバナンスの管理者は、コンプライアンスや訴訟のニーズに応えるために、データをキャプチャ、監視、理解しておかなければなりません。

保護すべきデータ、保持期間、削除すべきデータを把握するには、重要情報の特定が必要です。ランサムウェア攻撃によるデータ漏えいの直後は、その場でデータを把握することがきわめて重要です。

リモートワークの増加に伴い、企業内のコミュニケーション監視は複雑さを増しており、Microsoft Teams、Zoom、WhatsApp などのアプリケーションが、必要不可欠なチャネルとなっています。その一方で、訴訟は増え続けています。コミュニケーションツールが増えたため、コンテンツ収集も新たな課題となっています。



過去 1 年間にサイバーセキュリティ攻撃を受けたと報告した企業の割合<sup>1</sup>



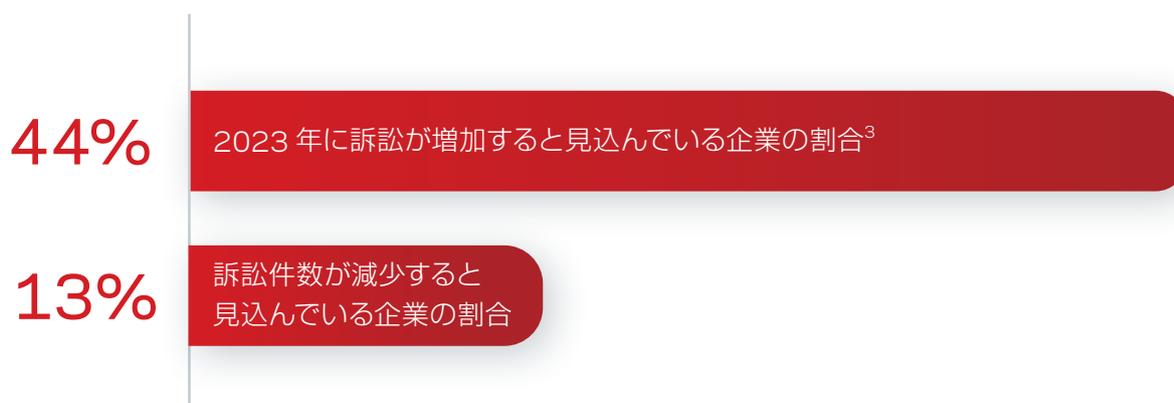
データガバナンスプログラムを導入している企業の割合<sup>1</sup>

## データコンプライアンスの課題

問題の多くは、データのコンプライアンスとガバナンスに関係しています。今日、マルチチャネルによるコミュニケーションのめまぐるしい変化に伴い、規制当局の監視と違反に対する罰則がますます厳しくなっています。さらに、データ管理におけるリーダーシップ、リソース、時間、予算の不足といった課題が生じており、データをプロアクティブに保護し、コンプライアンスを維持することもいっそう困難になっています。

コンプライアンス戦略には、情報エコシステムに関するインサイトが必要です。データの作成時期、保存場所、所有者を的確に把握する重要なインテリジェンスが、効果的な意思決定の基盤となります。リスクプロファイルを理解すれば、すべて保管という考え方から価値重視の視点へと転換することができます。

課題は業界によって異なります。たとえば、金融サービス機関では、メール、チャット、ソーシャルメディア、コラボレーション、音声や動画など、増え続けるコンテンツやチャネルを監視しなければなりません。データの監視と管理を適切に行わなければ、巨額の罰金を科されるおそれがあります。2023年だけでも、ウォール街の企業が WhatsApp 通信の誤用や不適切な監視により 18 億ドルの罰金を受けています。<sup>2</sup>



訴訟は世界中で増え続けており、複雑さも増えています。Norton Rose Fullbright が毎年行っている調査では、訴訟が増加すると見込んでいる企業は 44% にのぼり<sup>3</sup>、訴訟件数が減少すると見込んでいる企業は、わずか 13% にすぎません。新しいコミュニケーションチャンネルは複雑さを増しており、訴訟に関連してコンテンツを提示する必要性が高まっています。

コンプライアンスを適切に管理するには、リスクのプロアクティブな軽減やデータ管理プロセスの合理化が必要です。ベリタスは、データガバナンス、コンプライアンス、eDiscovery のための包括的なソリューションを提供しており、潜在的な危険性や脆弱性を含め、ソースの情報を詳しく把握できます。ベリタスが提供する自動修復のための高度なツールでは、問題が重大になるそれを特定し、簡単に解決することができます。ほぼすべてのコンテンツソースを監視し、機械学習と業界の専門家が作成した分類ポリシーに従い、関連するコンテンツをフィルタリングしてコンプライアンスを簡素化します。また、ベリタスは総合的な電子情報開示 (eDiscovery) 機能を提供しており、アーカイブによるコンテンツのプロアクティブな収集や、ソースからの対象を絞ったコンテンツ収集を実現します。

リスク管理に対してプロアクティブなアプローチを取っていれば、急増するデータに先手に対応し、データをよりきめ細かく制御することができます。データ資産を活用し、成長とイノベーションを推進できるため、情報の安全性と適切な管理に対する信頼性が向上します。



40%

オフィスワーカーのうち、1 日の労働時間の半分以上をメッセージングおよびコラボレーションツールに費やしている割合。



71%

従業員のうち、メッセージングおよびコラボレーションツールを使用して機密扱いの企業データやビジネス上重要な企業データを共有していることを認めている割合。



73 社 (上位  
100 社の金融  
機関のうち)

がベリタスのデジタル  
コンプライアンス  
を選択



アーカイブ分野の  
市場リーダー  
(1998 年以来)

Gartner Group、  
『Enterprise  
Infrastructure Market  
Share』、2023 年 4 月

## Veritas Alta

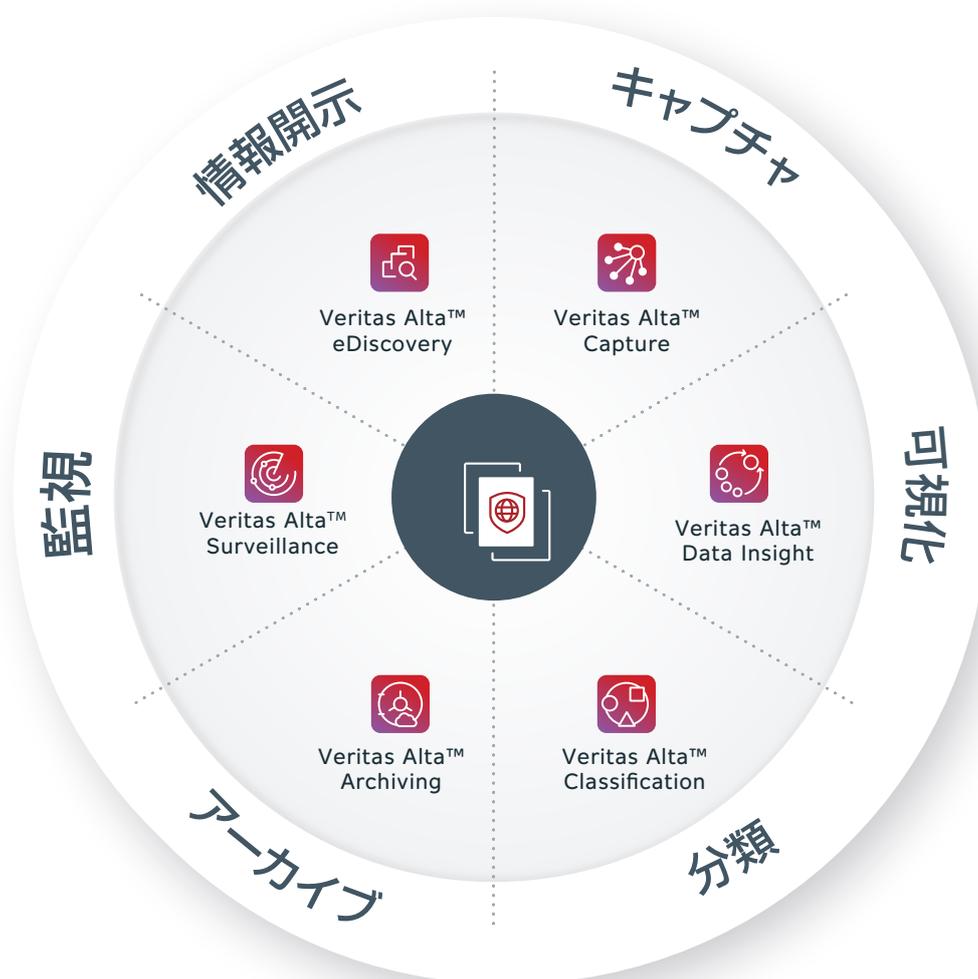
Veritas Alta は、最も包括的な統合クラウドデータ管理を実現します。フルマネージド SaaS ソリューションの利点を生かし、データの保護、可用性、コンプライアンスを確保できます。Veritas Alta はセキュリティによる設計を重視しており、環境全体の可視性を高めると同時に、高度なサイバーレジリエンスによってデータを保護します。

このコンプライアンスとガバナンス製品では、クラウド機能を統合し、保存するすべての情報について情報に基づいた決定を下せるようにします。アプリケーションの実行場所について、フルマネージド SaaS、オンプレミス、クラウド、ハイブリッド、クラウドテナント内など、ビジネスニーズに応じて判断することができます。クラウドベースの管理コンソールとして、Veritas Alta™ View ではデータ資産全体を 1 つの画面で一元的に表示、制御することが可能です。



# Veritas Alta データのコンプライアンスとガバナンスのポートフォリオ

データコンプライアンスとガバナンスの包括的なポートフォリオが、コミュニケーションなどの非構造化データソースに関するインテリジェンスを統合し、情報リスクに対抗するためのアクションを促進します。



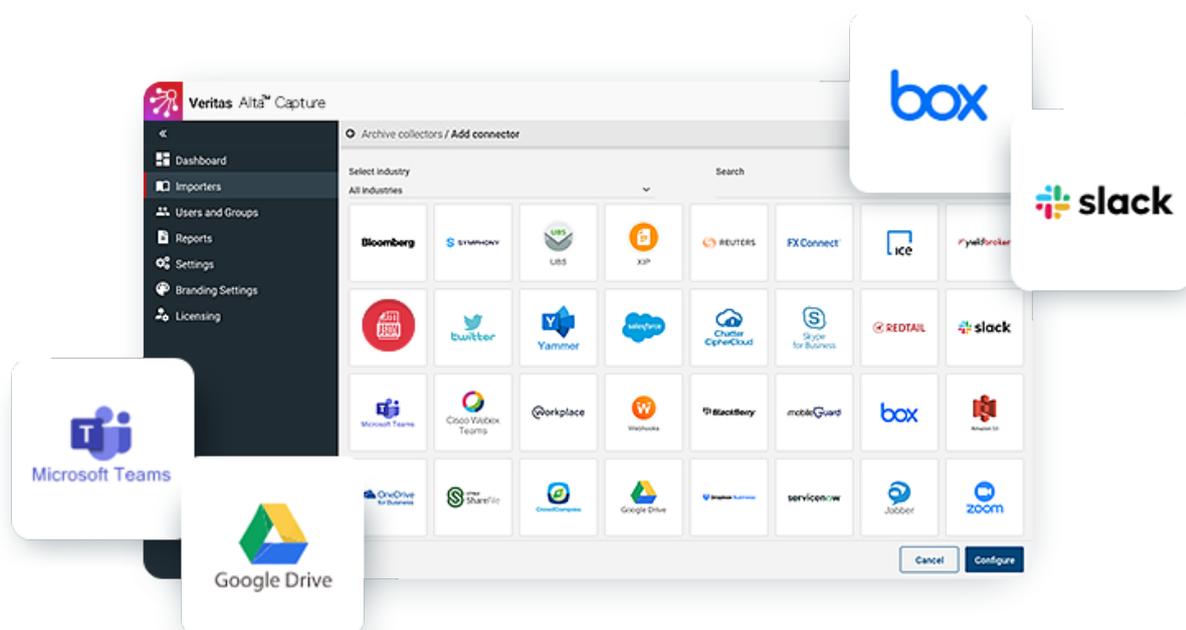
## データのキャプチャと収集

規制コンプライアンス、内部ポリシーコンプライアンス、そして eDiscovery のための包括的なデータソースに対応します。Veritas Alta™ Capture は、コンプライアンスや eDiscovery を目的としたメッセージの収集とアーカイブを簡素化するものです。Veritas Alta™ Archiving との統合により、チームコラボレーションツール、メッセージングアプリ、金融プラットフォーム、その他の関連クラウドベースコネクタなど、120 以上のコンテンツソースから収集することができます。



Veritas Alta™  
Capture

## データのキャプチャ範囲を拡大

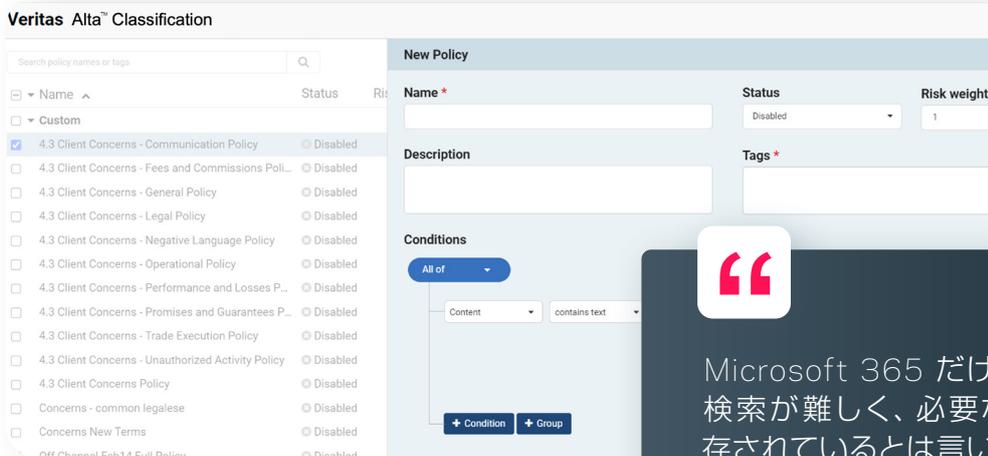


## リスクの特定

Veritas Alta™ Classification は、優れた自動化とインテリジェンスを提供します。専門的にトレーニングされたシステムと人工知能を搭載し、一貫したデータ分類によってデータセキュリティとコンプライアンスの妨げとなるリスクやダークデータを特定します。このエンジンには、機密データを検出するための 1,100 以上の事前トレーニング済みパターンと、250 以上の事前設定済みコンプライアンス規制ポリシーが備わっています。Veritas Alta Classification を採用すれば、世界のどこでも企業は管理とガバナンスを改善できるようになります。



Veritas Alta™  
**Classification**



Microsoft 365 だけではメッセージの検索が難しく、必要なものがすべて保存されているとは言い切れませんでした。だからこそ、このソリューションを選択しました。今では、検出検索機能のおかげで、誰が誰に何を言ったのかが分かります

**Geoff Pangonis 氏**  
メッセージング管理者  
VHB 社

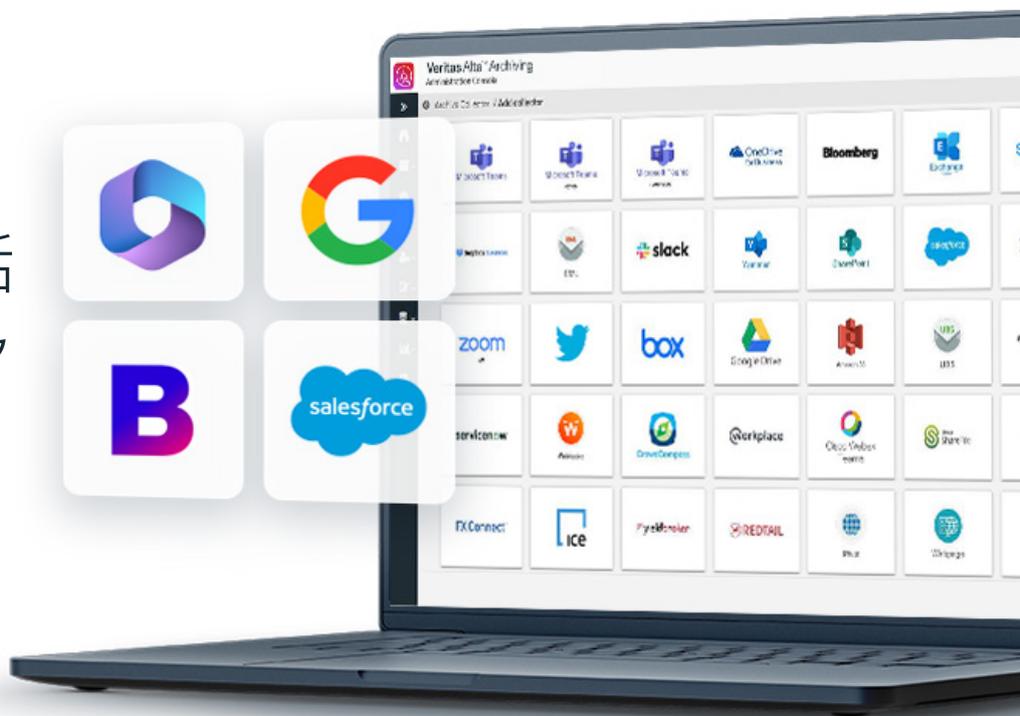
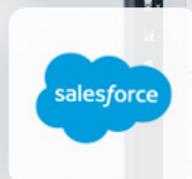
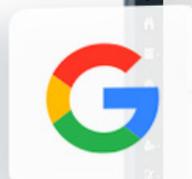
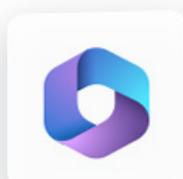
## データのアーカイブと保存

Veritas Alta™ Archiving は、完全に統合されたクラウドアーカイブプラットフォームであり、コンプライアンスニーズへの対応に必要なデータのキャプチャ、取り込み、監視、検出によってコストの削減と生産性の向上を支援します。Veritas Alta Archiving を使用すれば、メールなどの 120 以上のコンテンツタイプをポリシー別に保存できます。コンテンツを分類し、最も重要なアイテムを特定してリスクを低減します。さらに、情報保持に関する適用法を遵守し、監視を正当化します。



Veritas Alta™  
Archiving

あらゆる会話を  
をキャプチャ

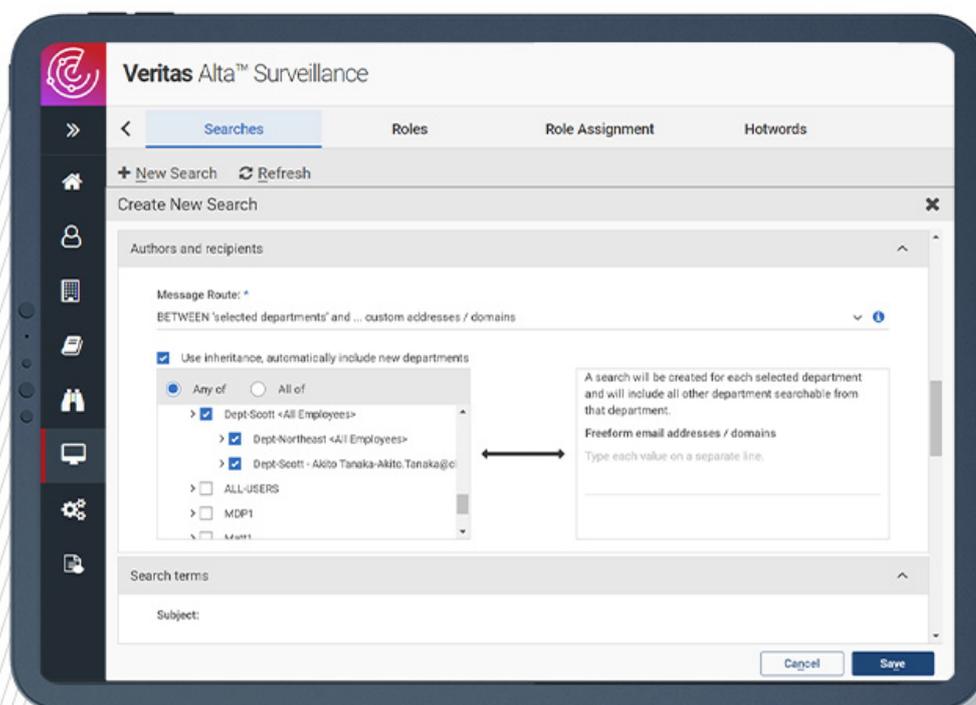


## 法令遵守

Veritas Alta™ Surveillanceを使用すれば、規制対象となる通信について合理的な監視レビューを実施できます。ターゲットを絞ったサンプリングと分類オプションの追加により、コンプライアンスレビューを実施するためのコストと労力を削減しながら、コンプライアンスの証拠を示すことができます。完全に管理、監査されており、使いやすく、検索結果のレビューに効果的です。



Veritas Alta™  
**Surveillance**



## 包括的な eDiscovery

Veritas Alta™ eDiscovery は、法的および調査目的で電子的に保存された情報を収集、レビュー、作成するためのクラウドベースの包括的ソリューションであり、1 ステップで情報開示を完了できます。

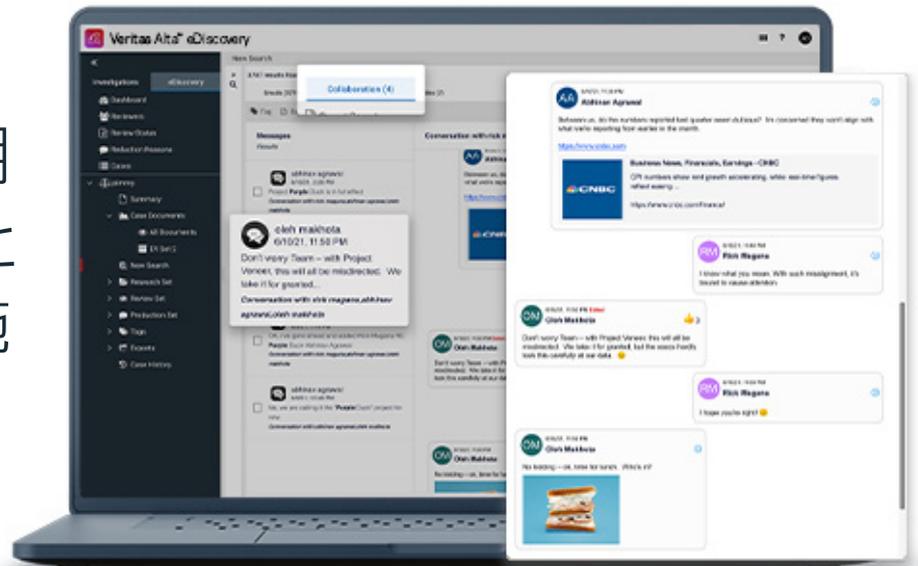
- 関連性の高いコンテンツソースの正しい情報収集
- あらゆるデータタイプに対応した専用のレビュー機能
- 適切な文書を効率的に作成

調査に関連するあらゆるコンテンツソースをキャプチャし、Microsoft Teams のネイティブビューを含め、データが想定どおりであることを確認し、効率的にデータを要求元に転送します。



Veritas Alta™  
eDiscovery

## 高度な早期 訴訟案件評価と レビューを実施





## ベリタスの強み

ベリタスのソリューションなら、完全なデータ可観測性の確保により、エンタープライズデータ保護、アプリケーションの回復力、データコンプライアンス、ガバナンスの制御を完全に維持することができます。データ資産全体をキャプチャしてアーカイブし、最も重要なデータを検出します。

可視化、コンテキスト、制御の強化によってデータコンプライアンスを最適化し、企業を保護する方法をご覧ください。>

## 15 回

Gartner® Magic Quadrant™ のリーダーに認定

(エンタープライズ情報アーカイブ部門)

## 4 回

Radacti Group 社のマーケットクアドラントでトッププレイヤーに選出

(情報アーカイブ部門)

1. [「The Strategic and Evolving Role of Data Governance in 2022 and Beyond」](#)、Mega International、2022 年 10 月
2. [fortune.com/2022/09/27/wall-street-fines-employee-use-of-whatsapp-unauthorized-messaging-apps](https://fortune.com/2022/09/27/wall-street-fines-employee-use-of-whatsapp-unauthorized-messaging-apps)
3. 2023 年 Norton Rose Fullbright 調査

### ベリタスについて

Veritas Technologies は、マルチクラウドデータ管理のリーダーです。データの保護、リカバリ能力、コンプライアンスを確保するために、Fortune Global 100 の 95% を含む、先進企業 80,000 社以上が、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスは、ランサムウェアのようなサイバー攻撃がもたらす脅威に対してお客様が必要とする回復力を提供し、大規模な環境でも信頼できると評価をいただいております。単一の統合されたアプローチを通じ、800 以上のデータソース、100 以上のオペレーティングシステム、1,400 以上のストレージターゲット、60 以上のクラウドをサポートしており、ベリタスの実行能力に匹敵するベンダーは他にありません。Cloud Scale Technology により、ベリタスは運用にかかる煩雑さや業務量を削減しつつ優れた価値を提供する、自律型データ管理の戦略を提供しています。ベリタステクノロジーズ合同会社は、Veritas Technologies の日本法人です。

## VERITAS™

〒107-0052 東京都港区  
赤坂 1-11-44  
赤坂インターシティ 4 階  
[www.veritas.com/ja/jp](http://www.veritas.com/ja/jp)

各国オフィスとお問い合わせ先については、弊社の Web サイトを参照してください。

[veritas.com/ja/jp/company/contact](http://veritas.com/ja/jp/company/contact)